

新学術領域研究「過渡的複合体」公開シンポジウム

日時：平成 23 年 7 月 21 日 (木) 10:00 ~18:00 (開場 9:30)

会場：東京大学薬学部 総合研究棟 2 F 講堂

- 10:00-10:10 開会の挨拶
- 10:10-10:35 **NMR による GPCR・リガンド相互作用解析**
嶋田一夫(東京大学)
- 10:35-11:00 **磁気共鳴を使った生細胞における分子動態の計測手法の開発**
白川昌宏(京都大学)
- 11:00-11:25 **白血球、癌細胞の生体内動態調節におけるケモカイン共働作用**
早坂晴子(大阪大学)
- 11:25-11:50 **細胞死を司るミトコンドリア孔の解析**
清水重臣(東京医科歯科大学)
- 11:50-12:15 **マルチコンポーネント型薬剤排出蛋白質の機能解明**
西野邦彦(大阪大学)
- 12:15-13:30 (昼食) / 総括班会議(E2 セミナー室)
- 13:30-13:55 **細胞膜上におけるトロンボポエチン受容体の一分子ダイナミクス**
船津高志(東京大学)
- 13:55-14:20 **ロドプシンをモデルとした G タンパク質共役型受容体の二状態モデルの検討**
七田芳則(京都大学)
- 14:20-14:45 **生細胞での蛋白質の選択的ケミカルラベル化と機能化**
浜地格(京都大学)
- 14:45-15:10 **細胞の局所刺激を可能にする機能性ケージド化合物の設計と合成**
古田寿昭(東邦大学)
- 15:10-16:00 **特別講演：酵母から見えて来たオートファジーの分子機構**
大隅良典(東京工業大学)
- 16:00-16:20 (休憩)
- 16:20-16:45 **X線1分子計測法によるイオンチャネル開閉構造変化の計測**
清水啓史(福井大学)
- 16:45-17:10 **シナプスの構造と機能を規定する過渡的接着装置複合体**
高木淳一(大阪大学)
- 17:10-17:35 **タンパク質の膜透過を促進する膜タンパク質 SecDF の構造と機能**
塚崎智也(東京大学)
- 17:35-18:00 **共有結合を用いた平衡シフトによる過渡的タンパク質複合体の安定化とその応用**
神田大輔(九州大学)
- 18:00-18:10 閉会の挨拶
- 18:30-20:30 懇談会：(総合研究棟 1 階ホール)